

とようけだいじんぐう げくう あまてらすおおみかみ とようけおおみかみ
 豊受大神宮(外宮)では、毎朝夕2回、天照大御神をはじめ豊受大御神、各相殿神、諸別宮の神々にお食事を
 たてまつ ひごとあさゆうおおみけさい
 奉る祭典『日別朝夕大御饗祭』が行われます。

しんせん いみびやでん
 神饗(神さまのお食事)は忌火屋殿で調理され、調理には特別に起こした清浄
 な火(忌火)を用います。忌火は毎日、神職が同封のような火鑽具で起こします。
 古代より火起こしの方法には、いくつかあります。神宮での方法は「舞鑽式」と
 いみび まいまりしき
 呼ばれています。この方法はあまり力を使わず、火が起こるのが特徴です。
 このキットでは舞鑽式の特徴である、木同士をこすり合わせることで、火を起こ
 す体験ができます。ただ初めての方にはコツをつかむのに時間がかかるかもしれ
 ません。古代から伝わる道具を使用して、火を起こすことの大切さを学び、自
 らの手で火が起きた時の感動を味わっていただければと思っています。
 先人の知恵や経験に触れ、生きていく力を育ていただければ、幸いです。

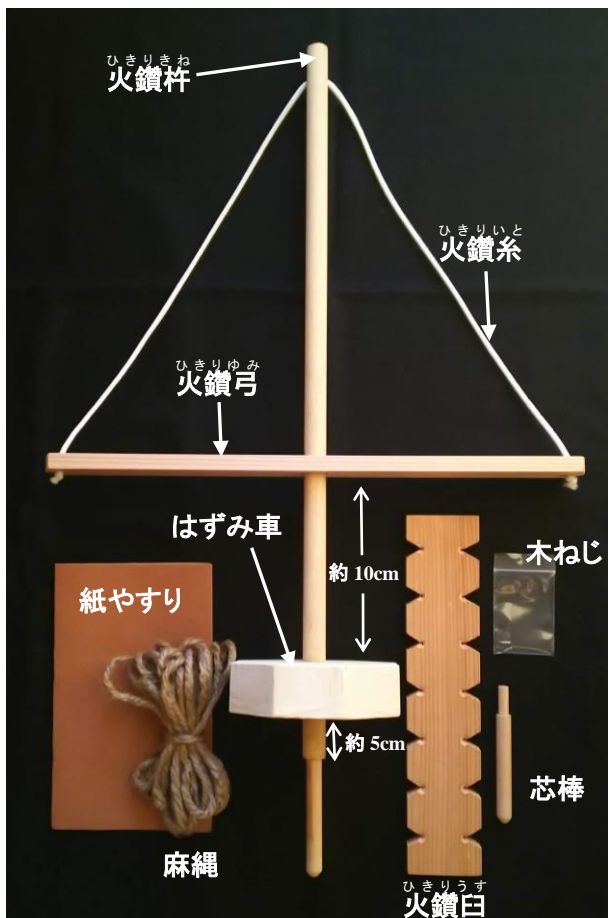


セット内容

ひきりきね ひきりゆみ ひきりいと ひきりうす
 火鑽杵、芯棒×2、火鑽弓、火鑽糸、はずみ車、火鑽臼、麻縄、木ねじ×2、紙やすり、説明書

準備物

木工用接着剤、はさみ、プラスドライバー



組み立て方

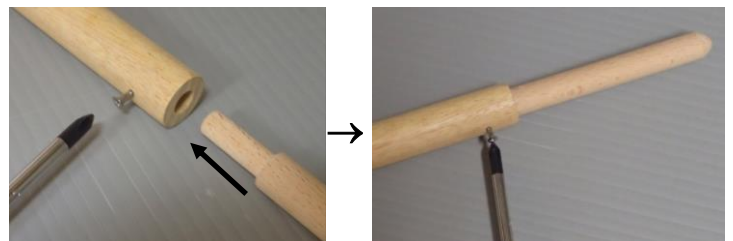
麻わた

火種を取るために、麻縄(10cm)を3本程度切る。よりを戻し繊維状にほぐして麻わたを作る。



火鑽具

- ① 装飾や彩色が必要な場合、初めに行う。
- ② はずみ車を火鑽杵に垂直に取り付ける。下から5cmくらいの位置で接着剤で固定する。
- ③ 火鑽杵に火鑽弓を通し、左写真のように火鑽糸を通して両端を結ぶ。(糸の先端を湿らせると穴に通しやすくなる) 余分な火鑽糸はカットする。
- ④ 火鑽杵に芯棒を差し込み、木ねじで固定する。



火鑽具ができ上がったら、いよいよ火を起こします。
 無風且つ安全な屋外で、下記準備物を整えてから行ってください。
 火遊びは絶対やめましょう。(火鑽具はお子さまの手の届かないところに保管して下さい。)



準備物

火鑽具、火鑽臼、麻わた、新聞紙、できた火を移すもの(紙、枯草、ろうそく等)、あれば耐熱容器、**消火用の水**

火の起こし方 **※注意※ 小さなお子さまには必ず保護者の方が付き添うこと。**

- ①火鑽臼の下に新聞紙を敷く。(敷いておくと火種を拾いやすくなる)
 火鑽臼の穴に火鑽杵を真っすぐに立てて、火鑽弓を水平にする。
 火鑽杵を回して火鑽糸を巻き付け、火鑽弓を下げて、火鑽糸がほどける前に
 上下運動が続くようにする。最初はゆっくり、そしてだんだん速く回していく。
- ②上下運動を速めると、はずみ車の回転スピードが上がり焦げたにおいがしてくる。
 徐々に煙が出始める。
- ③さらにスピードを上げて回すと、赤い火種ができる。
- ④火種をほぐした麻わたの中に落として包み込み、静かに息を吹きかける。
- ⑤麻わたを空中でゆっくり回すと火がつく。
 慌てずゆっくりと耐熱容器に入れて、火を紙や枯草に移す。
- ⑥火を起こし終えたら、必ず火の始末をする。



火鑽杵に火鑽糸を巻き付ける



上下運動を始める



できた火種の様子

回転が止まってしまう場合

火鑽杵の回転にムラができたり、止まってしまうと
 芯棒が急に冷え、固くなってしまいます。
 固くなるとスムーズに回転しなくなる場合があるので、その場合
 芯棒の焦げた部分を小刀で削り、他の火鑽臼でやり直してみてください。



ここからの作業は保護者にしてもらう

急に火がつくので気を付ける

火種ができない場合

2~3分程度回転させても火種ができない場合は、
 他の火鑽臼でやり直してみてください。

その際、以下のことに注意してみてください。

- はずみ車は真っ直ぐにしっかりと固定されていますか。
- 芯棒は真っ直ぐ装着されていますか。
- 火鑽杵の回転にムラがあったり、遅過ぎたりしていませんか。
- 芯棒や火鑽臼が濡れたり湿っていませんか。

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、
 火起こしの様子をご覧いただけます。
 是非ご覧下さい！



消耗品別売り 1,200円

セット内容・・・芯棒×2、火鑽臼、麻縄、紙やすり

お問い合わせ先

神宮会館 売店 (営業時間 7:00~21:00)

〒516-0025 三重県伊勢市宇治中之切町 152

TEL 0596-22-0001

FAX 0596-22-1517